●エディション・シナプス●

創業 25 周年記念特価販売

アメリカ
文化・文学・歴史

洋書学術史資料目録

Primary English Sources
American Studies

50%（一部 30%）割引対象商品

＊ 2023 年 9 月～ 12 月末まで ＊

Edition Synapse

Books for Children and Youth in the 19th Century America Series

教育書、作法書、学習ガイドなどから 19 世紀アメリカの文化、歴史、教育を読み解く文献集成

アメリカ 19 世紀の少女・少年のためのコンダクト・ブック 【復刻集成】全 5 巻

A Collection of Conduct Books for Girls and Boys in 19th Century America

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2007 年 6 月刊行　B6 判・約 3,000 頁　ISBN 978-4-86166-044-3　本体セット価￥~~118,000~~-（＋税）　⇒　特価 59,000-（＋税）

- **様々な側面からの研究が進む、ヴィクトリアン・アメリカの同時代一次史料**
- **少女・少年のために出版された多くの書物のなかから、教育書、作法書、学習ガイドなどを精選**
- **John Abbot, Harvey Newcomb, Lydia Sigourney, Louisa Tuthill など著名著作家、教育家の著作から、子ども向け若者向けの教育書、啓蒙書の頒布を広く行った American Sunday School Union の文献など**
- **作法書、逸話集から絵本、また散文や詩、また適宜挿入される挿絵の数々など、読み手の子どもたちを意識した様々な語り口の文献を広く収録**
- **同著者、同団体による「少女」向けと「少年」向けの文献を併せて収録し、それらの対比が可能**
- **編者による解説（日本語・別冊）付**

アメリカ 19 世紀の若者のためのコンダクト・ブック 【復刻集成】全 6 巻

A Collection of Conduct Books for Young Women and Men in 19th Century America

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2008 年 9 月刊行　A5 判・約 3,050pp　ISBN 978-4-86166-045-0

本体セット価￥~~128,000~~-（＋税）　⇒　特価￥64,000-（＋税）

- **子どものためのコンダクト･ブックを集めた第 1 集に続き、第 2 集では 10 代を中心とした若者向けのガイド、教養書を集め復刻**
- **第 1 集同様、同著者による女性向けと男性向け文献を出来る限り並列し、ジェンダー研究の視点からの対比も可能にする**

リディア・マリア・チャイルド著作集

～子どものための著作集成～　10 タイトル・合本 4 巻＋別冊解説

Lydia Maria Francis Child - Collected Works for Children

Books for Children and Youth in the 19th Century America, Series III

【編集・解説】野々村淑子（九州大学）

2010 年 2 月刊行　B6 判･約 2,300 頁　ISBN 978-4-86166-114-3　**本体セット価￥~~98,000~~-（＋税）　⇒　特価￥49,000-（＋税）**

19 世紀アメリカを代表する女性作家、詩人、ジャーナリストで反奴隷運動、女性や先住民族の権利のための活動家としても知られるリディア・マリア・チャイルド（Lydia Maria Francis Child, 1802-1880）は、非常に幅広い執筆活動を行いましたが、自ら子ども向けの雑誌 *Juvenile Miscellany* を創刊してことからもわかるように、家庭や育児の問題に早くから強い関心を抱き、子どもや若者むけの読物、教育書を数多く執筆しています。

アメリカ 19 世紀の子ども、家庭向けの教育書、物語などを集成し、独立革命以降のアメリカ市民・中産階級の形成過程を同時代の文献から読み解く、*Books for Boys and Girls in the 19th Century America Series* の第 3 回配本では、このチャイルドの子どもや母親向けの著作を集成いたします。20 代前半のチャイルドが匿名でボストンの小出版社から刊行した、児童教育書を始め、4 年間かけ 3 冊で出版した大著 *Flowers for Children Pt. I-III* など 11 件の文献を収録しています。

●収録タイトル●

VOL.1: (c.570pp.)

Evenings in New England, intended for Juvenile Amusement and Instruction, by an American Lady
Boston: Cummings, Hillard & Co., 1824, c.185pp.

The First Settlers of New England: or, Conquest of the Pequods, Narragansets and Pokanokets: As Related by a Mother to Her Children, and Designed for the Instructions for Youth, by a Lady of Massachusetts
Boston: Munroe & Francis / New York: Charles S. Francis, 1829, c.295pp.

Biographical Sketches of Great and Good Men Designed for the Amusement and Instructions of Young Persons
Boston: Putnam & Hunt, 1829 (first ed.), c.89pp.

VOL. 2: (c.680pp.)

The Little Girl's Own Book, New York: Clark, Austin & Co., 1849 (first ed. in 1833), c.288pp.

Rose Marian and The Flower Fairies, adapted from the German Legend,
Boson: Crosby, & Ainsworth, 1865 (first ed. in 1839) c. 46pp.

Fact and Fiction: A Collection of Stories,
New York: C.S. Francis & Co., 1847 (first ed. in 1846), c.282pp.

The Gift Book of Biography for Young Ladies,
pp. 209-262 only, London: Thomas Nelson, 1847, c.60pp.

VOL. 3: (c.560pp.)

Flowers for Children, Part I, II & III,
New York: C.S. Francis & Co., 1852 (first ed. in 1844-1847) c.552pp.

VOL. 4: (c.495pp.)

Rainbows for Children, Boston: Ticknor and Fields, 1868 (first ed. in 1847) c.180pp.

A New Flower for Children,
Boston: Crosby, Nichols, Lee & Co., 1861 (first ed. in 1855) c.311pp

【復刻集成】エレン・スワロウ・リチャーズ著作集

Collected Works of Ellen H. Swallow Richards　全５巻＋別冊解説

編集・解説（日本語）■住田和子（元北海道教育大学教授）

2007 年 10 月刊行　A5 判・約 2,300 頁　ISBN 978-4-86166-048-1　**本体セット価~~￥118,000-~~ ⇒ 特価￥59,000-（＋税）**

■ Ellen H. Swallow Richards (1842-1911) ■

★環境教育、ヒューマン・エコロジーの提唱者
★「正常塩素量地図」を作成した水質検査のパイオニア
★公衆衛生学、食育活動・消費者運動の先駆者
★学問としてのホームエコノミクスを確立したアメリカ家政学会の初代会長
★ MIT 最初の女子学生、女性スタッフでアメリカ最初の女性職業化学者
★生活環境改善を研究する学問「ユーセニクス」（優境学）の創唱者

レイチェル・カーソンに先駆けて環境問題に警鐘を鳴らしたエレン・リチャーズの初めての著作集成です。アメリカで最初の女性職業化学者となった彼女は、水質検査基準を確立したパイオニアであり、同時に学校給食制度や家政学の成立に貢献し、現代の家庭生活や都市生活のあらたな方向を示しました。彼女の多分野における研究・教育活動は、究極的には、人為的環境をコントロールするためのものであり、それを彼女は、優生学に対して「優境学：ユーセニクス」と名付けたのです。

リチャーズに関してはこれまでにも数多くの伝記、研究書が著されてきましたが、彼女自身の著書のほとんどは現在入手できず、その教育思想、生活環境学の真髄に原著からせまることはできませんでした。今回初めてまとめられるこの著作集は、リチャーズの単著のすべてと主要編著、シカゴ万博に彼女が食物科学教育として展示・企画した公共キッチン Rumford Kitchen の展示パンフレット、単行本に収録されなかった重要雑誌論文、NEA（全米教育協会）での講演など、20 点以上の文献を初版または決定版の復刻にて集成するものです。

◆収録内容◆

VOL. 1: (c.480 pp.)
First Lessons in Minerals, Boston: Press of Rockwell and Churchill, 1882, 32 pp.
The Chemistry of Cooking and Cleaning, Boston: Whitcomb and Barrows, 1897, 166 pp. [1st ed. 1882]
Food Materials and their Adulterations, Boston: Estes and Lauriat, 1886, 183 pp.
Home Sanitation: a Manual for Housekeepers, Boston: Ticknor and Co., 1887, 80 pp.［共編著］
"The Relation of College Women to Progress in Domestic Science", A Paper presented to the Assoc. Collegiate Alumnae, c.1890, 10 pp.
"Domestic Science, What it is and How to Study it at Home", *The Outlook*, Vol. 55, No. 17, April 27, 1897, 3 pp.

VOL. 2: (c.550 pp.)
The Cost of Living as Modified by Sanitary Science, 2nd enlarged ed., New York: John Wiley and Sons, 1901, 133 pp. [1st ed. 1899]
Plain Words about Food: the Rumford Kitchen Leaflets, Boston: Press of Rockwell and Churchill, 1899, 186 pp.［編著 ］
Air, Water, and Food: From a Sanitary Standpoint, New York: John Wiley and Sons, 1900, 226 pp.［共編著］

VOL. 3: (c. 337 pp.)
The Cost of Food: a Study in Dietaries, 3rd ed., New York: John Wiley & Sons, 1901, 160 pp.
The Dietary Computer, New York: John Wiley and Sons, 1902, 54pp.
The Art of Right Living, Boston: Whitcomb and Barrows, 1904, 50pp.
The First Lessons in Food and Diet, Boston: Whitcomb and Barrows, 1904, 56pp.
"Ten Years of The Lake Placid Conference on Home Economics ; Its History and Aim", Proceedings of the 10th Annual Conference, Lake Placid Conference on Home Economics, 1908, 7pp

VOL. 4: (c.410 pp.)
The Cost of Shelter, New York: John Wiley and Sons, 1905, 142 pp.
Sanitation in Daily Life, Boston: Whitcomb & Barrows, 1907, 93 pp.
Laboratory Notes on Industrial Water Analysis; a Survey Course for Engineers, New York: John Wiley and Sons, 1908, 52 pp.
The Cost of Cleanness, New York: John Wiley and Sons, 1908, 114 pp.
"Influence of Industrial Arts and Science upon Rural and City Home Life, National Education Association", [Jnl. of Proceedings and Addresses of the 47th Annual Meetings, NEA], 1909, 4 pp.

VOL. 5: (c.520 pp.)
Euthenics: the Science of Controllable Environment: a Plea for Better Living Conditions as a First Step toward Higher Human Efficiency, 2nd enlarged ed., Boston: Whitcomb & Barrows, 1910, 182 pp.
Conservation by Sanitation: Air and Water Supply Disposal of Waste, New York: John Wiley and Sons, 1911, 317
"The Elevation of Applied Science to an Equal Rank with the So-Called Learned Professions", Extract from *Technology and Industrial Efficiency*, McGraw-Hill, 1911, 6 pp.
"Social Significance of Home Economics Movement", *The Journal of Home Economics*, April 1911 9 pp.

アメリカ女性のための近代市民講座

【復刻版】12 冊・合本 6 巻

The Woman Citizen's Library

- A Systematic Course of Reading in Preparation for the Larger Citizenship

［編］S．マシューズ ／［著］J．メーシー、H．P．ジャッドソン、キャリー･チャップマン･キャット、ジェイン･アダムズ、フローレンス・ケリー、マリオン・タルボット（他）

2010 年 6 月刊行　約 3,200 頁（図版多数）　底本：1913-14 年刊（Chicago: The Civics Society）　ISBN 978-4-86166-134-1

本体セット価￥~~118,000~~-（＋税）　⇒　特価￥59,000-（＋税）

アメリカ女性革新運動家たち 40 名強が共同執筆した 20 世紀初頭の画期的シリーズ

■アメリカで女性革新運動、参政権運動が頂点に達していた 1910 年代に、進歩する社会のなかで、女性が責任や義務をはたすために必要な知識や情報を、同時代の女性たちに教授することを目的に編集された出版シリーズ。

■女性の視点で女性のために政治・社会論を解説したアメリカで初めての本格的啓蒙書で、全 12 冊（6 巻に合本し復刻）に女性と近代社会との関わりに関する問題を、政治･法律から公衆衛生、労働、教育、若者･子ども、労働、犯罪、移民、家政、優生学など、テーマ別に広くかつ具体的に論じた 20 世紀初めの画期的な大著。多数の図版も含め完全復刻。

■進歩的神学者として日本でも早くからその著作が翻訳されていたＳ．マシューズを編集主幹に、キャリー･チャップマン・キャット、ジェイン・アダムズ、フローレンス・ケリーなど、社会革新運動で重要な役割を担っていた女性運動家や学者を中心に 40 名以上の専門家が執筆。

■アメリカ女性史の史料としてだけでなく、アメリカ社会史研究にも貴重な文献。

推薦文

有賀夏紀　（埼玉大学名誉教授）

本シリーズが出版された 1913 年頃、アメリカでは革新主義運動が頂点に達していた。革新主義運動は、急激な都市化、工業化、新移民の増加がもたらしたさまざまな社会問題の解決を目指す改良運動だった。その中で白人中産階級の女性たちは参政権を持たないまま、大きな役割を果たしていたのであるが、この頃になると女性参政権の実現が目前に見えていた。本シリーズは、近い将来参政権を獲得するであろう女性たちが市民としての義務を果たすために必要な、政治や社会についての知識を与え、市民としての政治・社会参加の仕方を教示するものである。

全 12 巻は、政治、女性参政権、法律、市民社会、家庭の各テーマについて女性の視点から解説する意図で構成されている。著者はその分野の専門家であり、当時第一線で活躍していた女性も多く含まれている。女性参政権については、アメリカの女性参政権運動の中心的人物キャリー・チャップマン・キャット（Carrie Chapman Catt）が最初の章を書いている。市民社会に関しては、セツルメント活動や平和運動で知られたジェイン・アダムズ（Jane Addams）が「女性はなぜ、より大きな市民社会に関心を持つのか」というタイトルの一章を寄せ、また、全国消費者連盟の創立者フローレンス･ケリー（Florence Kelley）が工場の監査について論じる。家庭の巻では、アメリカ大学婦人協会設立者でシカゴ大学の家政学教授マリオン・タルボット（Marion Talbot）が家庭経営について解説している。ひとつ気になるのは、さまざまな改革的提言の中で、優生学についてこれを支持する立場から説明する章が入っていることである。著者すべてが同意したかは不明であるが、本章は、弱者や非白人が持つとされる「劣悪な」遺伝子を排除する優生学を社会改良の一方法として真剣に考える革新主義の一側面を示し、興味深い。

本シリーズは、女性参政権運動や革新主義運動についてだけでなく、それらの運動の担い手だった人々が当時アメリカ社会について抱いていたヴィジョンも知ることができ、アメリカ史についての理解を一層深める貴重な史料となっている。

※収録内容は小社サイト　http://www.aplink.jp/synapse/4-86166-134-1.html　でご覧いただけます。

アメリカ近代看護学の系譜　第２回

アメリカ近代看護史資料集成　全４巻

Historical Sources of Modern Nursing in America

(ES Series: Primary Sources on History of Nursing and Public Health Series II)

2010 年 6 月刊行　約 2,090 頁（図版多数）　ISBN 978-4-86166-135-8　本体セット価~~￥118,000~~－￥59,000-（＋税）

本書の特色

- **19 世紀末からのアメリカ近代看護の成立を支えた様々な文献を復刻する好評シリーズの続刊。**
- **初期の看護教科書や学術テキスト 12 点を復刻した第 1 回につづき、第 2 回では、1893 年に開催された病院・看護に関する初めての国際会議の記録、1918 年に組織されたアメリカ看護教育調査委員会の報告書、1928 年に実施されたアメリカ看護学校評価委員会のアンケート結果から編集された統計・報告書の 3 点の復刻コレクション。**
- **多くの図表や写真も含み、19 世紀から 20 世紀初頭の看護職や看護教育の実態を知るための必須の一次資料集成。**
- **看護史研究だけでなく、医学史、公衆衛生史、アメリカ女性史･社会史研究にも活用可能な貴重文献。**

■収録文献案内■

第１・２巻：病院・看護国際会議（1893 年）会議録（２分冊で復刻）

Hospitals, Dispensaries, and Nursing, Papers and Discussions in the International Congress of Charities, Correction and Philanthropy, Section III, Chicago, June 12th to 17th, 1893, Edited by John S. Billings & Henry M. Hurd, c. 840pp [bound in two volumes] c.60 plates and folding plans of hospitals, Baltimore : Johns Hopkins Press, 1894.

1893 年のシカゴ万博時に開催された「世界慈善・矯正・博愛会議」の一部として 6 日間に亘り繰り広げられた、病院・看護に関する初の国際会議の記録集です。フロレンス・ナイチンゲールも講演を行ったこの会議には、リンダ・リチャーズやイザベル・ハンプトンなどアメリカの看護近代化の中心人物だけでなく、世界各地から参加した看護の実践家がそれぞれの地域の実状を報告、その中には横浜の米国海軍病院やキリスト教宣教師による看護教育に関する発表なども含まれます。また、日本から参加した高木兼寛が、自ら設立した Tokyo Charity Hospital［有志共立東京病院（現東京慈恵医大病院）］についての報告も行っています。会議の翌年に刊行された本書には、これら約 90 件の発表の全記録に病院の図面や写真など約 60 点が加えられ出版されたものです。アメリカのみならず、世界の近代看護史研究の最重要文献の一つです。

第３巻：アメリカ看護・保健教育研究委員会（1918-20 年）報告書

Nursing and Nursing Education in the United States, Report of The Committee for the Study of Nursing Education & Report of a Survey, Ed. C. C. A. Winslow, Mary Beard, Adelaide Nutting, et. al.c. 600 pp., New York : Macmillan, 1923.

1918 年にロックフェラー財団によりニューヨークで開催された、保健教育に関する会議が契機となり組織された保健・看護教育委員会の報告書です。“Founder of Public Health” と称される C. E. A Winslow (Professor, Yale School of Medicine) を議長としたこの会議には、世界初の看護学教授 M. Adelaide Nutting (Professor, Columbia University) など看護教育のリーダーをはじめ、医療従事者、病院経営者、公衆衛生局の行政官など 50 名以上が参加、当時のアメリカでの保健教育の諸問題が議論されました。委員会ではさらにメンバーを拡大しこの問題の調査を継続、1920 年の第２回の会議では、大学院教育を含む看護教育のあらゆる側面がさらに広く扱われました。本書はこの委員会の２年強の研究調査をまとめた報告書です。今日につながるアメリカでの看護教育の近代化を伝える貴重な史料です。

第４巻：アメリカ看護学校評価委員会調査（1926 年）による統計・報告書

Nurses, Patients, and Pocketbooks, Report of the Economics of Nursing Conducted by the Committee on the Grading of Nursing Schools, Edited by May Ayres Burgess. c. 635 pp. 61 diagrams & 70 statistical tables, New York: The Committee on the Grading of Nursing Schools, 1928

米国看護師協会 (American Nurses' Association)、全米看護教育連盟 (National League of Nursing Education)、全米保健師機構 (National Organization for Public Health Nursing)、アメリカ公衆衛生協会（American Public Health Association) などが母体となって 1926 年に組織された、看護学校評価委員会（Committee on the Grading of Nursing Schools) が 18 カ月をかけ実施した、米国各地の看護師 59,000 名と医者 38,000 名への 18 件のアンケート調査をもとに編集された報告、統計書です。数値統計と同時に実際の回答文なども紹介しており、この時代のアメリカの看護に関する貴重な情報源となっています。

アメリカ女性教育のパイオニア

－19 世紀人物資料集成－　【復刻版】全７巻＋別冊日本語解説

Biographical Sources of the 19th Century Pioneers of the American Women's Education

残部僅少

監修・解説■坂本辰朗（創価大学教育学部教授）

2005 年 12 月刊行　A5 判・約 3200 頁　ISBN 978-4-86166-018-4　**本体セット価 ~~￥138,000-~~ ￥69,000-（＋税）**

Beecher, Catherine Esther

18 世紀末から 19 世紀末までの約一世紀間、アメリカでの女性教育の草創期に活躍したパイオニア達の自伝、あるいは彼女達の同僚や家族がまとめた人物伝や創立した教育機関に関する文献をまとめる復刻集成です。

創設者サラ・ピアースの日記をもとに編集されたリッチフィールド・スクールの年代記、アメリカ最初の女子中・高等学校トロイ女子セミナリーを設立したエマ・ウィラードと同校の 50 年の歴史、「最も古い女子大」とされるマウント・ホリヨーク・カレッジの設立者メアリ・ライオンの同僚達が彼女の死の直後にまとめた伝記、「女性教職天職説」を説いた思想家キャサリン・ビーチャーの教育運動との関わりを自ら回想した一著、エヴァンストン・カレッジの学長やノースウェスターン大学の Dean of Women を務めた後、禁酒運動の女性リーダーとしても活躍したフランセス・ウィラードの自伝、家政学を築き上げたエレン・リチャードの活動をともにした多くの人物の証言をもとに編まれた伝記、ウェルスリー・カレッジの学長やシカゴ大学の初代 Dean of Women を務めたアリス・パーマーの夫が著した伝記などの文献を収録。

アジア系アメリカ人女性のフェミニズム

～英文研究論文集成～　全４巻

Asian American Feminisms

※内容詳細はこちらから
ご覧いただけます。

【編集・解説】Leslie Bow, Professor, University of Wisconsin

2012 年 9 月刊行　c.1,600pp.　ISBN 978-4-86166-133-4　**本体セット価：~~￥95,000-~~（＋ 税）　⇒　特価￥47,500-（＋税）**

公民権運動や、様々な領域で女性の権利を求める運動が高まった 20 世紀のアメリカでは 人種やジェンダーに関する研究が飛躍的に拡大します。そのなかでアジア系アメリカ人女性に関する先鋭的な研究も数多く発表され始め、今日では、ほとんどの北米の主要大学が、アジア系アメリカ人と女性研究のコースを有するようになっています。しかしながら、いくつかのアジア系アメリカ人を広く扱った出版シリーズなどはあるものの、このテーマを深くかつ包括的に網羅した基本文献集は未だ出版されておりません。

Betrayal and Other Acts of Subversion: Feminism, Sexual Politics, Asian American Women's Literature (Princeton 2001) や ‘Partly Colored’: Asian Americans and Racial Anomaly in the Segregated South（forthcoming, New York University Press 2010）などの著作で知られ、このテーマの第一人者である Leslie Bow の編集による本論文は、アジア系アメリカ人女性研究を 4 つの項目に分類、1970 年代から今日にいたる主要な先行論文 70 点は弱を収録、編者の解説が書き下ろされます。アジア系アメリカ人文化の研究と教育を始め、人種、ジェンダー研究やより広く現代アメリカ研究の必携文献集としてお奨めいたします。

※収録文献の詳細は、http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-133-4.html でご覧いただけます。

ラティーノ／ナ　文学・文化
―英語論文集成―　全４巻
U.S. Latino/a Writing

【編集・解説】Ａ・ロバート・リー（元日本大学文理学部教授）

2013 年 11 月刊行　総約 1,600 頁　ISBN: 978-4-86166-156-3

本体セット価￥~~128,000~~-（＋税）　⇒　特価￥64,000-（＋税）

※内容詳細はこちらから
ご覧いただけます。

●多民族アメリカ文学・文化研究の成果を分野別にコレクションする英語論文集成の第 5 弾。

●メキシコを中心としたヒスパニック系やラテンアメリカ諸国出身のアメリカ人を総称する、ラティーノ／ナによる文学・文化に関する過去約 30 年の研究論文、評論コレクション。

●民族及び小説、詩、劇など文学カテゴリー別に 11 の項目に分類し、学術誌、論文集などから精選した研究文献、計 77 点をすべて版を組み直し収録。

●アメリカ最大のエスニック・マイノリティーであるヒスパニック、ラテン系アメリカ文化は、今日のアメリカ研究に不可避なテーマで、そのテーマの最大級の論文集成。

● *Multicultural American Literature: Comparative Black, Native, Latino/a, and Asian American Fictions*（邦訳『多文化アメリカ文学―黒人・先住・ラティーノ／ナ・アジア系アメリカのフィクションを比較する』（原公章、野呂有子訳、冨山房刊）他、多数のアメリカ多民族文学研究書で知られる編者の詳細な解説、年表、書誌と索引入り。

■ CONTENTS ■

Acknowledgements
Selective Historical Chronology
Bibliography of Latino/a Writing
Introduction
Part 1: US Latino/a Literary Overviews
Part 2: Chicano/a Literary Statements, Overviews, Oral Tradition, Theory
Part 3: Chicano/a Fiction
Part 4: Chicano/a Poetry
Part 5: Chicano Drama
Part 6: Chicano/a Autobiographical Studies
Part 7: Puerto Rican/Puerto Riqueño/a Overviews
Part 8: Puerto Rican/Riqueño Literature
Part 9: Cuban American Literature
Part 10: Dominican American Literature
Part 11: North American Latino/a Writings

※収録文献の詳細は
http://www.aplink.co.jp/synapse/4-86166-156-3.html で
ご覧いただけます。

万国宗教会議　第１回 1893 年大会講演集　全２巻＋別冊解説
The World's Congress of Religions:
The addresses and papers delivered before the Parliament, and the Abstract of the Congresses, held in Chicago, August 1893 to October 1893, under the Auspices of The World's Columbian Exposition

編集■ J. W. Hanson　／　解説■足羽與志子（一橋大学）

2005 年 12 月刊行　約 1,200 頁（図版約 150 点）　ISBN 978-4-901481-98-4

底本 : The Official Publishers of the World’s Columbian Exposition Catalogue, 1893

本体セット価 ￥~~47,500~~-（＋税）　⇒　特価￥23,750-（＋税）

19 世紀末のアメリカに全世界の宗教家が初めて集った記念すべき大会の全記録

モダン・ツーリズム・ライブラリー　第３回配本

世界周遊旅行の始まり

－英文旅行ガイド・ハンドブック復刻集成－　９文献・合本５巻＋別冊解説

The Emergence of the World Tour - A Collection of Early Travel Guides and Handbooks

【監修・解説】伊藤久子（元横浜開港資料館調査研究員）

2010 年 11 月刊行　A5 判・約 3,100 頁（折込地図多数）　ISBN 978-4-86166-136-5

本体セット価~~￥143,000-~~（＋税）　⇒　特価￥71,500-（＋税）

- **「世界周遊旅行」が始まった 19 世紀後半に英米で出版され、世界旅行者に広く利用された旅行ガイドや旅行者用の要覧など計 9 点を 5 巻に収録**
- **アメリカ太平洋郵船が太平洋航路を開設するにあたって作成した『中国･日本新航路要覧』、ユニオン･パシフィック鉄道とセントラル・パシフック鉄道によるアメリカ大陸横断鉄道の開通にあわせて出版された旅行ガイド、中国や日本の開国で設けられた開港場の情報を詳しく網羅した旅行者・商人・住民用の完全ガイド、英国で出版されたレディー・トラベラー用の心得、そして英国の鉄道時刻表「ブラッドショー」が世界周遊旅行者のために初めて出版した 1903 年の世界旅行ガイドなど、いずれもこの時代の貴重な資料類を、多数の折り込み地図も含め収録**

◆収録文献◆

VOL. 1:（約 630 頁）**◇太平洋横断定期航路、アメリカ横断鉄道ガイド 3 点◇**

A Sketch of the New Route to China and Japan, by the Pacific Mail Steamship Co.'s Through Line of Steamship between New York, Yokohama, and Hong Kong, via the Isthmus of Panama and San Francisco. San Francisco: Turnbull & Smith, 1867. 104, [4] p.

Great Trans-Continental Tourist's Guide, Containing a Full and Authentic Description of Over Five Hundred Cities, Towns, Villages, Stations, Government Forts and Camps, Mountains, Lakes, Rivers, Sulphur, Soda and Hot Springs, Scenery, Watering Places, Summer Resorts… over the Union Pacific Railroad, Central Pacific Railroad of Cal., Their Branches and Connections by Stage and Water from the Atlantic to the Pacific Ocean. New York: Geo. A. Crofutt, 1870. 208 p., 1 folded map.

The Pacific Tourist: Williams' Illustrated Trans-Continental Guide of Travel, from the Atlantic to the Pacific Ocean, Containing Full Descriptions of Railroad Routes …: A Complete Traveler's Guide of the Union and Central Pacific Railroads, edited by Henry T. Williams. New York: H. T. Williams, 1876. 293 p., 5 folded maps.

VOL. 2:（約 750 頁）**◇中国・日本開港場ガイド◇**

The Treaty Ports of China and Japan: A Complete Guide to the Open Ports of Those Countries, together with Peking, Yedo, Hongkong and Macao, Forming a Guide Book & Vade Mecum for Travellers, Merchants, and Residents in General, edited by N. B. Dennys, Wm. Fred Mayers, and Chas. King. London: Trubner, 1867. 668 p., 29 folded maps.

VOL. 3:（約 720 頁）**◇世界周遊旅行者のための主要都市・港・旅行ルート事典◇**

Our Ocean Highways: A Condensed Universal Hand Gazetteer and International Route Book, by Ocean, Road, or Rail, edited by J. Maurice Dempsey & W. Hughes. London: E. Stanford, 1870. cciv, 482 p.

VOL. 4:（約 340 頁) **◇レディー・トラベラーのためのガイド、女性ジャーナリストによる中国・日本旅行ガイド◇**

Hints to Lady Travellers at Home and Abroad, by Lillias Campbell Davidson. London: Iliffe & Son, 1889. 256 p.

Westward to the Far East, A Guide to the Principal Cities of China and Japan with a Note on Korea, by Eliza Ruhamah Scidmore. 4th edition. [Montreal] Canadian Pacific Railway Co., 1893. 76 p., 1 folded map.

Peninsular & Oriental Steam Navigation Company's Guide Book for Passengers, London, 1893.

VOL. 5:（約 550 頁）**◇ブラッドショーの世界旅行ガイド◇**

Bradshaw's Through Routes to the Capitals of the World and Overland Guide to India, Persia, and the Far East: A Handbook of Indian, Colonial and Foreign Travel. London: Bradshaw's Guide Offices, 1903. xlviii, 500 p. [pp.453-500 advertisements], 15 folded maps.

ボーイスカウトとガールスカウト運動の誕生

第１回：英国の初期文献・資料集成　全４巻＋別冊

Boy Scouts and Girl Guides in the UK － A Collection of Early Sources

(The Foundation of Boy & Girl Scout Movements, Series 1)

編集・解説】藤本茂生（帝塚山大学）

2012 年 6 月刊行　B5 判・約 1,550 頁　ISBN 978-4-902454-76-5

本体セット価~~￥78,000-~~（＋税）　⇒　特価￥39,000-（＋税）

● 20 世紀初頭の英国で始まり、米国や日本を含む世界へと国境を越えて広がったボーイスカウト、ガールスカウト（ガールガイド）運動の成立と初期の活動史を、同時代文献でまとめるシリーズ第 1 回配本。

●初回配本では英国の文献全 4 点を復刻集成し、第 2 回配本で米国の資料をまとめる。

●運動の創始者ロバート・ベーデン - パウエル自身が執筆し 6 分冊で刊行した『スカウティング・フォア・ボーイズ』と題するボーイスカウト最初のハンドブック、ベーデン - パウエルが妹アグネスと共著し『少女はいかにして帝国の建設を助け得るか』という副題をもつガールスカウト最初のハンドブック、そして英国ボーイスカウト、ガールガイドそれぞれの連盟が公式な活動史として出版した二つの著作を収録。

●イラスト、写真等も含め原著を忠実に復刻。

●編者の解説（日本語）に加え、日本のボーイスカウト運動の始まりを英文で紹介した戦前の稀覯なパンフレットを付録。

●英米児童文化・教育史の資料としてだけでなく、国境を越えたグローバルな観点から、20 世紀初頭の子どもと革新主義・帝国主義の関係、少年向けと少女向けの資料の対比からのジェンダー史研究、児童教育と環境保護との関係等々、今日の多様な研究テーマのための一次文献として活用可能。

◆収録文献◆

VOL. 1:
Preface by Shigeo Fujimoto

Baden-Powell, Robert
Scouting for Boys: A Handbook for Instruction in Good Citizenship, Part I-VI
London: Horace Cox, 1908, c. 425 pp.

VOL. 2:
Baden-Powell, Agnes, and Robert Baden-Powell
The Handbook for Girl Guides, or How Girls Can Help to Build the Empire
London: The Girl Guides Association, 1912, c. 475 pp.

VOL. 3:
Wade, Eileen Kirkpatric
Twenty-One Years of Scouting:
The Official History of the Boy Scout Movement from Its Inception
London: C. Arthur Pearson Ltd., 1929, c. 345 pp.

VOL. 4:
Kerr, Rose
The Story of the Girl Guides
London: The Girl Guides Association, 1932, c. 300 pp.

別冊：－解説（藤本茂生）
－大日本少年團聯盟編（Dai Nippon Shonendan Renmei, ed）
Scouting in Japan for Fifteen Years
Imperial Headquarters of Boy Scouts of Japan, 1937, c. 15pp.
- The Boy Scouts, Chapter CCLIII of *The Times History and Encyclopaedia of the War*
London: The Times Publishing Company, 1918, c. 38pp.

ボーイスカウトとガールスカウト運動の誕生
第２回：米国の初期文献・資料集成　全４巻＋別冊

Boy Scouts and Girl Guides in the USA － A Collection of Early Sources

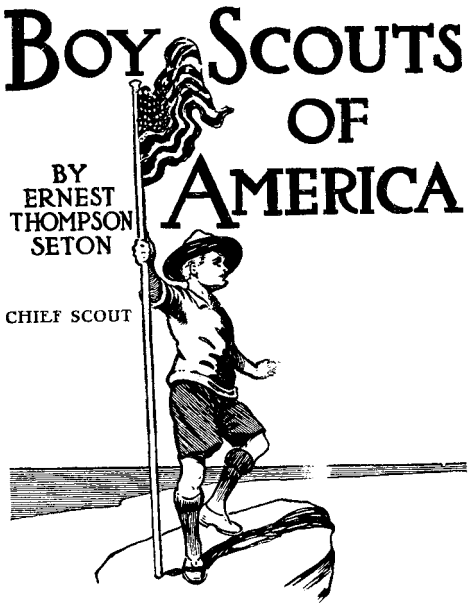
(The Foundation of the Boy & Girl Scout Movements and Girl Scouts, Series 2)

【編集・解説】藤本茂生（帝塚山大学）

2015 年 4 月刊行　A5 判・約 1,800 頁　ISBN 978-4-902454-77-2

本体セット価￥~~98,000~~-（＋税）　⇒　特価￥49,000-（＋税）

- 20 世紀初頭の英国で始まり、米国や日本を含む世界へと国境を越えて広がったボーイスカウト、ガールスカウト運動の成立と初期の活動史を、同時代文献でまとめるシリーズの第 2 回完結編。
- 英国編に続く第 2 回配本では米国での資料 7 点を収録し、英米編合計全 8 巻に英米でのスカウト運動の起源と初期の活動に関する同時代の主要史資料を網羅。イラスト、写真等も含め原著を忠実に復刻。編者の詳細な解説を別冊に加える。
- 第 2 回米国編には、米国で最初に使われたボーイスカウトとガールスカウトの「ハンドブック」とスカウト連盟関係者自身が著した草創期の歴史書に加え、スカウトを含む青少年や女子社会事業全体に関する同時代の文献を収録し、より客観的な視点からも初期の活動を概観しその評価を可能にする。
- 英米児童文化・教育史の資料としてだけでなく、国境を越えたグローバルな観点から、20 世紀初頭の子どもと革新主義・帝国主義の関係、少年向けと少女向けの資料の対比からのジェンダー史研究、児童教育と環境保護との関係等々、今日の多様な研究テーマのための一次文献として活用可能。



【収録文献】

Vol. 1: c. 360 pp.
Seton, Ernest Thompson
Boy Scouts of America: Official Handbook
New York: Boy Scouts of America, 1910, c. 192pp.

How Girls Can Help Their Country (Handbook for Girl Scouts)
New York: Girl Scouts of United States of America, 1917, c. 154pp.

Vol. 2: c. 580 pp.
Murray, William D
The History of the Boy Scouts of America
New York: Boy Scouts of America, 1937, c. 574pp.

Vol. 3: c. 310 pp
Forbush, William Byron
The Boy Problem: A Study in Social Pedagogy
Boston: Pilgrim Press, 1902, c. 207pp.　[4th edition] (1st edition in 1901)

McCormick, William, 1866-1923
The Boy and his Clubs, ... with a Foreword by Thomas Chew
New York & Chicago: Fleming H. Revell Co., 1912, 96 p.

Vol. 4: c. 500 pp.
Wright, Katharine O.
Twenty-Five Years of Girl Scouting, 1912-1937
New York: Girl Scouts of United States of America, 1937, c. 107pp.

Ferris, Helen Josephine
Girl's Clubs, Their Organization and Management: A Manual for Workers
New York: E.P. Dutton, 1918, c. 383pp.

世界の新聞・雑誌の風刺漫画から歴史を読み解く好評シリーズ、第３期発刊

万国風刺漫画大全

第３期：戦間期の世界

【復刻集成版】全３巻＋別冊

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1921-1930

■編集・解説■ 橋本順光（大阪大学文学部）

[British Satirical Periodicals of the Nineteenth Century Series IV]

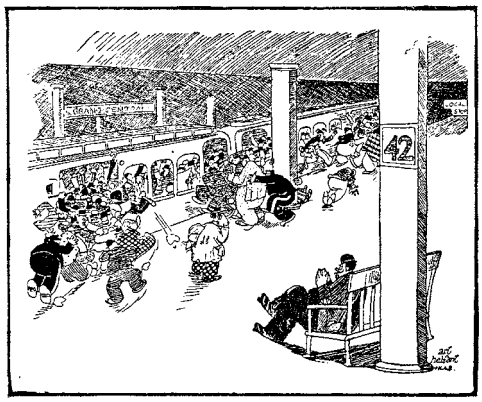
2018 年 11 月刊行　B5 判・1620 ページ 上製　ISBN 978-4-86166-196-9

本体セット価 ￥~~138,000~~-（＋税） ⇒ 特価￥69,000-（＋税）

●世界各国で発行された雑誌、新聞の風刺画コレクションのシリーズ第３期は、第一次大戦終戦から 10 年間の戦間期を対象にし、世界 35 か国で刊行された約 360 紙誌から、*The Review of Reviews*『評論の評論』誌に転載された 4700 点以上の風刺漫画を集成。

●アイルランドやインドでの独立運動など、大英帝国の没落と米ソの台頭が顕著となるこの時代、欧米のメディアだけでなく、インドの *Hindi Punch*、中国の *North China Herald*、日本の『大阪パック』などアジアも含めた各国のプロパガンダとしての風刺漫画が増す一方、20 年代前半の政治的な小康状態を反映し、解放された女性たちやそのファッションを揶揄する漫画や、チャップリンのような映画スター、アインシュタインのような科学者やスポーツ選手が風刺の対象として登場、漫画のスタイルも今日の表現方法に近づき大きく変化してゆく。

● 20 年代後半になるとファシズムを生む要因の一つとなった移民問題を風刺する漫画なども増加し、ムッソリーニに続いてヒトラーが登場、短かった平和の時代の終焉と第 2 次大戦へ向かう世界が、この風刺漫画コレクションを通して視覚的にはっきりと読み取れる。



Judge] [New York
Tramp : " I'm darn glad that I haven't any home to go to ! "

■好評既刊■ 第２期：戦争の世紀の幕開け　全４巻＋別冊　在庫僅少

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1906-1920

B5 判・総 1,970 頁　ISBN: 978-4-86166-195-2

本体セット価￥~~148,000~~-（＋税） ⇒ 特価￥74,000-（＋税）

ファシズムの時代を諷刺した世界各国の雑誌・新聞漫画約 3,200 点を収録

万国風刺漫画大全

第４期：第二次大戦へ向かう世界

【復刻集成版】全３巻＋別冊

Caricatures and Cartoons: A History of the World 1931-1940

■編集・解説■ 橋本順光（大阪大学文学部）

[British Satirical Periodicals of the Nineteenth Century Series V]

2020 年 10 月刊行　B5 判・総約 1,660 頁　ISBN: 978-4-86166-197-6

本体セット価 ~~￥138,000-~~（＋税）　⇒　特価￥69,000-（＋税）

- 19 世紀末から 1940 年までの世界の風刺画コレクションシリーズが完結。
- 第４期では、第二次世界大戦前の 10 年間を対象に、世界 38 か国で刊行された約 380 紙誌から、*The Review of Reviews*『評論の評論』誌に転載された 3,200 点以上の風刺漫画を集成。
- 欧米の主要な全国紙だけでなく地方紙やその他諸国でも数多く諷刺されたヒトラー、ムソリーニ、日本の軍事主義、日中戦争、カンジーとインド独立運動などに関する世界各地の風刺漫画が満載。
- 政治問題に加えて、経済、貿易、教育や文化芸術、女性や人種問題など戦前期の国際社会のあらゆる側面を映し出した視覚資料集。
- シリーズ全 13 巻で 1890 年から半世紀の諷刺漫画 18,000 点以上を収録。

第４期収録漫画の主な風刺テーマ

- ナチスの台頭・ファシズム・共産主義
- 大恐慌の拡大・死の商人・大英帝国の衰退
- アジアの諷刺漫画（中国のサパジュ・インドのシャンカー）
- 日本の軍事主義化・日中戦争・ガンジーとインド独立運動
- 国際連盟・軍縮会議
- 反ユダヤ主義・人種問題
- ベルリンオリンピック・スポーツ
- 映画・性・検閲
- モダンな女性・社会風俗など

西洋の論じた日中・太平洋戦争

同時代英語文献復刻シリーズ

第１回配本：太平洋戦争 戦前期編　全６巻

【編集・解説】ロジャー・バックリー（元国際基督教大学教授）

Wars and Rumours of War - Japan, the West and Asia Pacific, 1918-1945

Selected Contemporary Readings on Crises and Conflict, Series I: 1918-1937

Edited and Introduced by **Roger Buckley**, Former Professor of International Christian University, Tokyo

Foreword by **Anthony Best**, London School of Economics

2016 年 1 月刊行　全約 3,600 頁　ISBN: 978-4-902454-91-8　本体セット価￥~~148,000~~-（＋税）　⇒　特価￥74,000-（＋税）

第二次世界大戦後 70 年を迎え、歴史学をはじめ、政治学や国際関係学分野でも多様な太平洋戦争研究が盛んになっていますが、公文書や様々な一次資料を扱いながらこの戦争に至った経緯や原因などに関する重要な歴史研究が展開している一方、この時代に海外からどのような視線が日本や極東アジアに向けられ、戦時色の強まるこの地域に関して世界全体でどのような議論がなされていたのかについて、同時代に海外で読まれていた文献を検証しての研究はまだ充分になされてはいないと言えます。本コレクションは、今後国内外でより深い研究対象となると思われるこのテーマに関しての文献を広く集め、時代別に 2 回配本、各 6 巻、合計 12 巻の研究資料集として提供するものです。

■第１回配本：日中・太平洋戦争戦　前期編（全６巻）　収録文献■

Foreword by **Antony Best**
Preface &Acknowledgements
Introduction: The Rise and Fall of 'The Coming Power of Asia', by **Roger Buckley**

VOLUME 1: JOURNALS

1-1 G. Shibata, What Japan is Thinking, *The New Republic*, 13 July 1918, pp. 313-315

1-2 James Thayer Addison, The Value of Japanese Promises, *The New Republic*, 17 September 1919, pp. 202-205

1-3 John Dewey, The American Opportunity in China, *The New Republic*, 3 December 1919, pp. 14-17

1-4 Masujiro Honda, National, Racial and International Sentiments: Japanese-Chinese-American Relations in the League of Nations, *The Journal of International Relations*, 10, 3, January 1920, pp. 245-250

1-5 Payson J. Treat, The Shantung Issue, *The Journal of International Relations*, 10, 3, January 1920, pp. 289-312

1-6 Benny Kumar Sarkar, The International Fetters of Young China, The Journal of International Relations, 11, 3, January 1921, pp. 347-368

1-7 Kenneth Scott Latourette, Japan and America, *The Journal of International Relations*, 12, 1, July 1921, pp. 14-26

1-8 Frederick Moore, The Washington Conference and the Foreign Policies of Japan, *The Journal of International Relations*, 12, 4, April 1922, pp. 474-484

1-9 B, anonymous, The Situation in the Far East, *Foreign Affairs*, June 1923

1-10 Stanley K. Hornbeck, Has the United States a Chinese Policy?, *Foreign Affairs*, 5, 4, July 1927, pp. 617-632

1-11 Hiram Bingham, New China's Political Bible, *Foreign Affairs*, 6, 2, January 1928, pp. 203-216

1-12 K. K. Kawakami, Manchuria: The Crux of Chino-Japanese Relations, *Foreign Affairs*, 6, 3, April 1928, pp. 379-394

1-13 Franklin D. Roosevelt, Our Foreign Policy: A Democratic View, *Foreign Affairs*, 6, 4, July 1928, pp. 573-586

1-14 Harold S. Quigley, Foreign Concessions in Chinese Hands, *Foreign Affairs*, 7, 1, October 1928, pp. 150-155

1-15 Walter H. Mallory, China's New Tariff Autonomy, *Foreign Affairs*, 7, 3, April 1929, pp. 497-499

1-16 Comparative Naval Strengths, *Foreign Affairs*, 7, 3, April 1929, pp. 500-501

1-17 Nathaniel Peffer, What Next in China? I. Relations with the Great Powers, *The New Republic*, 17 July 1929, pp. 225-227

1-18 Harold S. Quigley, The United States in the Pacific: A Survey of the Relations of the United States with China and American Opinion Thereon. August 1, 1927 - June 1, 1929, *Pacific Affairs*, 2, 8, August 1929, pp. 470-495

1-19 K.K. Kawakami, The Russo-Chinese Conflict in Manchuria, *Foreign Affairs*, 8, 1, October 1929, pp. 52-68

1-20 Walter Lippmann, The London Naval Conference: An American View, *Foreign Affairs*, 8, 4, July 1930, pp. 499-518

1-21 Editorial, The Stimpson Letter, *The New Republic*, 9 March 1932, pp.85-87

1-22 P., Communism in China, *Foreign Affairs*, 9, 2, January 1931, pp. 310-316

1-23 Yusuke Tsurumi, Japan in the Modern World, *Foreign Affair*s, 9, 2, January 1931, pp. 254-265

1-24 A. Lawrence Lowell, Manchuria, the League, and the United States, *Foreign Affairs*, 10, 3, April 1932, pp. 351-368

1-25 Kikujiro Ishii, The Permanent Bases of Japanese Foreign Policy, *Foreign Affairs*, 11, 2, January 1933, pp. 220-229

1-26 E.M. Gull, Second Thoughts on the Lytton Report, *Transactions of The Japan Society London*, Vol. XXX, 1933, pp. 39-51

1-27 Yosuke Matsuoka, Speech to Japan Society, *Transactions of The Japan Society London*, 1933, pp. 4-7

1-28 William V. Pratt, The Setting for the 1935 Naval Conference, *Foreign Affairs*, 12, 4, July 1934, pp. 541-552

1-29 Political Parties of Japan in Critical Period, *Japan Today and Tomorrow*, No. 7, 1933/34, pp.56-57

1-30 Bosworth Goldman, China Old and New, *The Spectator*, 21 December 1934, p. 970

1-31 Kichisaburo Nomura, Japan's Demand for Naval Equity, *Foreign Affairs*, 13, 2, January 1935, pp. 196-203

1-32 Nathaniel Peffer, We Drift Toward War in the Orient, *The New Republic*, 20 March 1935, pp. 154-156

1-33 Walter Lippmann, Britain and America: The Prospects of Political Cooperation in the Light of Their Paramount Interests, Foreign Affairs, 13, 3, April 1935, pp. 363-372

1-34 A.J. Grajdanzev, Profit and Loss in Manchuria, *Pacific Affairs*, 8, 2, June 1935, pp. 144-158

1-35 Hector C. Bywater, Japanese and American Naval Power in the Pacific, *Pacific Affairs*, 8, 2, June 1935, pp. 168-175

1-36 Reijiro Wakatsuki, The Aims of Japan, *Foreign Affairs*, 13, 4, July 1935, pp. 583-594

1-37 Nathaniel Peffer, America: The Jellyfish of the Pacific, *Pacific Affairs*, 8, 3, September 1935, pp. 284-291

1-38 Frederick Whyte, The Institute of Pacific Relations and the Crisis in the Far East, *Pacific Affairs*, 9, 1, March 1936, pp. 5-12

1-39 Guenther Stein, Through the Eyes of a Japanese Newspaper Reader, *Pacific Affairs*, 9, 2, June 1936, pp. 177-190

1-40 Norman H. Davis, The New Naval Agreement, *Foreign Affairs*, 14, 4, July 1936, pp. 578-583

1-41 George E. Taylor, The Powers and the Unity of China, *Pacific Affairs*, 9, 4, December 1936, pp. 532-543

1-42 Hu Shih, The Changing Balance of Forces in the Pacific, *Foreign Affairs*, 15, 2, January 1937, pp. 254-259

1-43 Freda Utley, Population and Conquest, *Pacific Affairs*, 10, 1, March 1937, pp. 16-30

1-44 William Henry Chamberlin, Naval Bases in the Pacific, *Foreign Affairs*, 15, 3, April 1937, pp. 484-494

1-45 Yosuke Matsuoka, The South Manchuria Railway Company: Its Great Mission and Work, *Contemporary Manchuria*. Vol. 1, No.1, April 1937, pp. i-ii, 1-14

1-46 Bruno Lasker, Propaganda as an Instrument of National Policy, *Pacific Affairs*, 10, 2, June 1937, pp. 152-160

1-47 Ching-Chun Wang, China Still Waits the End of Extraterritoriality, *Foreign Affairs*, 15, 4, July 1937, pp. 745-749

1-48 Gregory Bienstock, Japan and the Future of Europe, *The Spectator*, 27 August 1937, p. 339

1-49 Robert S. Morton, Japan and China: A War of Minds, *Pacific Affairs*, 10, 3, September 1937, pp. 305-314

1-50 Jonathan Mitchell, Roosevelt's Far Eastern Policy, *The New Republic*, 15 September 1937, pp. 147-148

1-51 Ralph Morton, Manchuria: After Six Years, *The Spectator*, 24 September 1937, p. 498

1-52 Nathaniel Peffer

The Price of Japanese Imperialism, *Foreign Affairs*, 16, 1, October 1937, pp. 21-33

1-53 Franz Michael, Japan's 'Special Interests' in China, *Pacific Affairs*, 10, 4, December 1937, pp. 407-411

1-54 A. Morgan Young, The Press and Japanese Thought, *Pacific Affairs*, 10, 4, December 1937, pp. 412-419

VOLUME 2: JAPAN

2-1 Kojiro Sato, *If Japan and America Fight*, 1921, pp. 1-10, 179-189

2-2 K.K. Kawakami, *What Japan Thinks*, 1921, pp. 1, 5-9, 93-141, 160-170

2-3 Vice Admiral Tetsutaro Sato, Japan's Navalism, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 93-103

2-4 Henry Satoh, Militarism and Navalism in America, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 104-131

2-5 Premier Takashi Hara, Harmony between East and West, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 132-141

2-6 Marquis Shigenoru Okuma, Illusions of the White Race, *What Japan Thinks*, 1921, K.K. Kawakami (ed.), pp. 160-170

2-7 The Japanese Association in China, *Presenting Japan's Side of the Case*, 1931, pp. iii, v-vii, 1-77

2-8 Motosada Zumoto, *Sino-Japanese Entanglements, 1931-1932, a military record*, 1932, pp. title, copyright, i-iii, 7-29, 71-79, 105-145, 174-185, 204-231, 291-302

2-9 K.K. Kawakami, *Japan Speaks on the Sino-Japanese Crisis*, 1932, pp. iii-xvi, 1, 21-39, 85-118, 131-184

2-10 Ambassador to USA Hirohi Saito, *Japan's Policies and Purposes*, 1935, pp. iii-xi, 1-56, 82-102, 118-152, 216-224

2-11 Tatsuji Takeuchi, *War and Diplomacy in the Japanese Empire*, 1935, pp. iii-xix, 9-21, 337-421

VOLUME 3: CHINA-PART I

3-1 Ge-Zay Wood, *The Shantung Question*, 1922, pp. contents, 13-17, 102-1171, 213-265

3-2 Shuhsi Hsu, *Essays on the Manchurian Problem*, 1932, pp. xxiv + 150

3-3 Edwin Lo-Tien Fang, *Manchuria: A Second Korea?*, 1934, pp. iii, 58-213

3-4 E. Krueger, Sino-Japanese Relations Reviewed, The China Quarterly, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 575-586

3-5 A Commentator, Sino-Japanese War in Shanghai, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 609-627

3-6 C.L. Hsia, Some Pre-Requisites to the Shanghai Neutralisation Scheme, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 629-641

3-7 Harry Paxton Howard, Japan's Claim to Combat Bolshevism in China, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 659-673

3-8 Wang Chung-hui, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: How America Can Support China, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 691-694

3-9 Alfred S. K. Sze, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: Boycotting Japanese Goods, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 697-699

3-10 Madame Chiang Kai-shek, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: China Fights for Freedom, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 699-702

3-11 T. V. Soong, Symposium on the Sino-Japanese Conflict: Isolation and Constructive Pacifism, *The China Quarterly*, 2, 4, special fall edition, 1937, pp. 702-704

VOLUME 4: CHINA-PART II

4-1 Edward Bing-Shuey Lee [Li, Ping-jui], *Two Years of the Japan-China Undeclared War And the Attitude of the Powers*, 2nd Edition, Shanghai: The Mercury Press, 1933. With forewords by Sun Fo, Hu Han-Min,C.T. Wang, Lo Wen-Kan, C.C. Wu & Wellington Koo and Introduction to 2nd Edition by Eugene Chen, pp. xxiv+613+8 maps + 45 pages of illustrations

VOLUME 5: USA

5-1 Yamato Ichihashi, *The Washington Conference and After* [extracts], Stanford University Press, 1928

5-2 Sherwood Eddy, *The World's Danger Zone* [extracts], Farrar & Rinehart, New York, 1932

5-3 Frederick Field, *Battle of the Bankers, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. iii-vii, map, 149-181

5-4 Pearl Buck, *Missionaries of Empire, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. 241, 254-266

5-5 Nathaniel Peffer, *Peace or War, Empire in the East*, 1934, Joseph Barnes (ed.), pp. 297-318

5-6 Walter Millis, *The Future of Sea Power in the Pacific*, 1935, pp. cover, inner cover, 1-51

5-7 E.E.N. Causton, *Militarism and Foreign Policy in Japan*, 1936, pp. title, contents, 131-183

5-8 *Eleanor Tupper and George McReynolds Japan in American Public Opinion*, 1937, pp. iii, vii-xiii, xvii-xix, 112-169, 240-454

VOLUME 6: UK

6-1 An Ex Counsellor of legation in the Far East [Sidney Osborne], *The Problem of Japan*, 1918, pp. cover, i-viii, 1-272

6-2 Hector C. Bywater, *The Great Pacific War: A History of the American-Japanese Campaign of 1931-33*, 1925, pp. iii-ix, 1-14, 297-304

6-3 Lieut-Colonel P.T. Etherton & H. Hessell Tiltman, *The Pacific: A Forecast*, 1928, pp. iii, iv, vii-ix, 149-199

6-4 Hugh Latimer, *Naval Disarmament: A Brief Report*, 1930, pp. i-x, 1-112

6-5 Hessell Tiltman, *The Far East Comes Nearer*, 1937, pp. 3-6, 97-121, 181-199, 324-337

西洋の論じた日中・太平洋戦争

同時代英語文献復刻シリーズ

第２回配本：太平洋戦争 戦中期編　全６巻

【編集・解説】ロジャー・バックリー（元国際基督教大学教授）

Wars and Rumours of War - Japan, the West and Asia Pacific, 1918-1945

Selected Contemporary Readings on Crises and Conflict, Series II: 1941-1945

Edited and Introduced by **Roger Buckley**, Former Professor of International Christian University, Tokyo
Foreword by **Anthony Best**, London School of Economics

2017 年 3 月刊行　全約 3,600 頁　ISBN: 978-4-902454-91-8　本体セット価￥~~118,000~~-（＋税）　⇒　特価￥59,000-（＋税）

■第２回配本：日中・太平洋戦争戦中期編（全６巻）　収録文献■

Foreword by AKIRA IRIYE
Introduction “The End of Western Supremacy in Asia” by ROGER BUCKLEY

VOLUME I: JAPAN

1-1 Hikomatsu Kamikawa, The Bolshevization of Asia, *Contemporary Japan*, December 1937, 393-404
1-2 Ujiro Ohyama, The American Position: Cat'spaw or Common Sense, *Contemporary Japan*, December 1937, 464-474
1-3 Lt-Comdr Tota Ishimaru, I.J.N., *Japan Must Fight Britain*, The Paternoster Library, no. XI, 1937, 288pp.
1-4 Dr Kazutami Ukita, Humanity at the Crossroads, *Dai Nippon 1938*, 1938, 26-33
1-5 Shingoro Takaishi, *Japan Speaks Out*, 1938, ii, iii, v-ix, 1-73, 93-128, 135-147, 151-159
1-6 Yosuke Matsuoka, *Building Up Manchuria*, 1938, i-ii, 1-6, 1-2, 1-2, 2pp, 1-11, 28-35, 48-89, 103-116, 126-135, 173-213, 227-236
1-7 Shigemitsu, Shigemitsu speech, *Proceedings of the Japan Society London*, xxxvi, 1939, xviii-xxii
1-8 Viscount Kano, Viscount Kano speech, *Proceedings of the Japan Society London*, xxxvi, 1939, xxv-xxix
1-9 Yakichiro Suma, *Where Japan Stands: Addresses Delivered in America on the Sino-Japanese Conflict*, 1940, 49-76, 196-201, 214-225
1-10 Kinaoki Matsuo, trans Kilsoo K. Haan, *How Japan Plans to Win*, 1942, cover, iii-xxiv, 1-46, 196-201, 202-226, 234-323

VOLUME II: CHINA

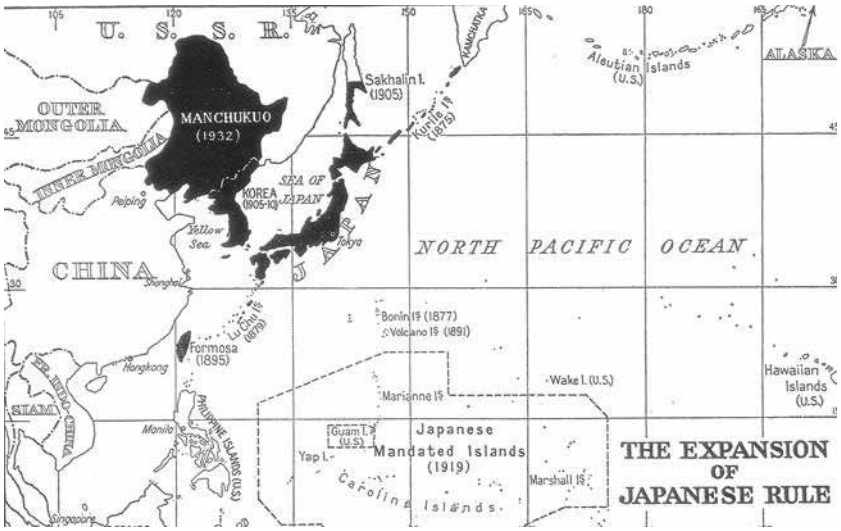
2-1 Shuhsi Hsu, *The War Conduct of the Japanese*, 1938, 217pp.
2-2 Stephen C.Y. Pan, *American Diplomacy Concerning Manchuria*, 1938, i-iii, xix, 293-346
2-3 D.K. Lieu, The Sino-Japanese Currency War, *Pacific Affairs*, December 1939, 413-426
2-4 Chiang Kai-shek, *Crimes and Corruption of the Japanese Militarists*, 7 July 1940, 15pp.
2-5 Tan Pei-Ying, *The Building of the Burma Road*, 1945, prelims + map (7), 24-25, 37-60, 194-200
2-6 Chiang Kai-shek, *The Northeast - Fourteen Years After*, 18 September 1945
2-7 F.C. Jones, *Shanghai and Tientsin: with special reference to foreign interests*, 1940, cover, ii-iii, vii-xxxii, 1-9, 18-20, 36-49, 57-83, 87-93, 104-105
2-8 Eugene Staley (International Labour Office), *World Economic Development: Effects on Advanced Industrial Countries*, 1944, 68-75, 94-104
2-9 Gunther Stein, *The Challenge of Red China*, 1945, extracts

VOLUME III: USA [1]

3-1 Julia E. Johnsen, *Chinese-Japanese War*, *1937-*, 1938, 1-21, 66-74, 87-93, 99-111, 132-133, 147-161, 180-183, 188-197, 220-223, 255-257
3-2 William Henry Chamberlin, *Japan Over Asia*, 1938, i-xii, 13-72, 122-146, 302-318
3-3 John Gunther, *Inside Asia*, 1939, 1-92, 102-134, 234-249
3-4 James Farquharson Leys, *The Better Earth*, 1940, i-v, 43-45, 97-101, 109-114
3-5 Chitoshi Yanaga, Recent Trends in Japanese Political Thought, *Pacific Affairs*, June 1940, 25-127
3-6 Charles B. Fahs, *Government in Japan: Recent Trends in its Scope and Operation*, 1940, xi-xiii, xv, 3-61, 81-89
3-7 Lawrence K. Rosinger, Soviet Far Eastern Policy, *Pacific Affairs*, 13, 3, September 1940, 263-278
3-8 William Henry Chamberlin, *Japan in China*, 1940, 7-43, 44-74, 127-143

VOLUME IV: USA [2]

4-1 Claude A. Buss, *War and Diplomacy in Eastern Asia*, 1941, 42-195, 499-550
4-2 William H. Taylor and Robert A. Brady, Policy Centralization in Japan Under the Kokutai Principle, *Pacific Affairs*, 14, 1, March 1941, 51-77



4-3 William C. Johnstone, *The United States and Japan's New Order*, August 1941, rev. ed., title, vii-xii, 283-335, 350-366

4-4 G. Nye Steiger, Japan's New Pro-Axis Premier, *Current History*, December 1941, 349-353

4-5 Kurt Bloch, 'Guns and Butter' in Japan, *Pacific Affairs*, December 1941, 416-429

4-6 George E. Taylor, America's Pacific Policy: The Role and the Record, *Pacific Affairs*, December 1941, 430-447

4-7 Edward W. Mill, Japan Losing the Initiative, *Current History*, October 1942, 100-105

4-8 George E. Taylor, *America in the New Pacific*, 1942, 1-35, 69-97, 113-156

4-9 Ira Wolfert, *Battle of the Solomons, October-November 1942*, 1943, contents, 1-16, 97-118, 185-200

VOLUME V: USA [3]

5-1 Kate L.Mitchell, *Japan's Industrial Strength*, 1942, i-ix, 140, index

5-2 Paul M.A. Linebarger, *The China of Chiang K'ai-shek*, 1943, 254-281

5-3 Frederick Moore, The Emperor Did Not Want War, *World Affairs*, 1943, 45-52

5-4 T.A. Bisson, Problems of War Production Control in Japan, *Pacific Affairs*, 16, 3, September 1943, 301-310

5-5 A.J. Grajdanzev, Japan's Co-Prosperity Sphere, *Pacific Affairs*, 16, 3, September 1943, 311-328

5-6 Harriet L. Moore, *Soviet Far Eastern Policy: 1931-1945*, 1945, v-xi, 80-125, 126-149, 240-277

5-7 General Victor A. Yakhontoff, Should Russia Fight Japan?, *Current History*, January 1945, 1-6

5-8 Robert S. Ward, *Asia for the Asiatics: The Techniques of Japanese Occupation*, 1945, title, v-xi, map (2), xiii-xiv, 1-37, 84-95, 160-200

5-9 T.H. Thomas, Advance in Asia, *Current History*, July 1945, 12-17

5-10 Major Ben Bruce Blakeney, The Japanese High Command, *Military Affairs*, Summer 1945, 95-113

5-11 Fritz Sternberg, Japan's Economic Imperialism, *Social Research*, 12, 3, September 1945, 328-349

5-12 Mark R. Shaw, What Drove Japan to War?, *Peace Action*, September 1945, p.3

VOLUME VI: UK

6-1 Walter H. Mallory, Japan Attacks: China Resists, Foreign Affairs, October 1937, 129-142

6-2 Hector C. Bywater, Britain on the Seas, *Foreign Affairs*, 16, 2, January 1938, 210-221

6-3 G.M. Gathorne-Hardy, A Short History of International Affairs, 1920 to 1938, *The Far East*, December 1938, rev. ed., ch XIX - 301-334

6-4 Anon., China and Japan, *Info Dept papers*, 21, 1939, 151pp.

6-5 Winston S. Churchill, What Japan Thinks Of Us, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 193-196

6-6 Winston S. Churchill, Japan Entangled, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 233-236

6-7 Winston S. Churchill, The Japanese Burden, *Step by Step*, 1936-1939, 1939, 281-286

6-8 George Sansom, Liberalism in Japan, *Foreign Affairs*, 19, 3, April 1941, 551-560

6-9 Hugh Byas, *The Japanese Enemy: His Power and His Vulnerability*, 1942, 5-88

6-10 Ian Morrison, *This War Against Japan: Thoughts on the Present Conflict in the Far East*, 1943, 119pp. + photos

6-11 Paul Einzig, *The Japanese New Order in Asia*, 1943, title, v-xii, 1-22, 47-55, 66-76, 137-145

6-12 Peter de Mendelssohn, *Japan's Political Warfare*, 1944, title, 5-66, 77-82, 104-185

6-13 Bernard Fergusson, *Beyond the Chindwin*, 1945, title, 5-23, 100-114, 238-242

シリーズ　**欧米ジャーナリストの記した近代日本・中国・東アジア**

Western Journalists on Japan, China and Greater East Asia

第２回配本

女性ジャーナリストの記した 戦前・戦中期の日本・中国・東アジア

11 文献　合本10巻

Western Journalists on Japan, China and Greater East Asia, Series 2: Pioneering Women Journalists, 1919-1949

【編集･解説】Peter O'Connor（ 武蔵野大学教授 ）【序文】土屋礼子（早稲田大学教授）

2014 年 5 月刊行　約 4,150 頁　ISBN: 978-4-86166-172-3

本体セット価￥~~198,000~~-（＋税）　⇒　特価￥99,000-（＋税）

19 世紀後半、社会的に自立し、活動の場を世界に求めた欧米の「新しい」女性たちは、当初、教師、宣教師や看護婦などの職につきアジアやアフリカの植民地を目指しますが、20 世紀に入ると国際報道に職を得て、ジャーナリストとして世界各地で活躍する女性たちが現れます。彼女たちの内には新聞・雑誌社の記者として中国や日本に派遣され、様々な記事を送ると同時に、その経験や見聞を執筆、単行本として出版した者もいました。

本コレクションではそのような女性ジャーナリスト 11 名による著書 15 点を復刻集成いたしました。戦前、戦中期に東アジアの最前線に身を投じた彼女たちは、当時の政治情勢だけでなく、社会の内面へもより強い関心を持ち、幅広い問題に関する著述を残しており、そのなかには、*Gentlemen of Japan: A Study in Rapist Diplomacy* のような戦中の日本に関する書籍や、Ellen Thorbecke による香港や上海の報道写真集のように、入手の困難な中国の英文出版社の刊行物なども含まれます。

東アジア近代史、メディア史研究だけでなく、女性史、ジェンダー史研究の資料としてもお薦めいたします。

■収録内容■

Vol. 1: General Introduction: Peter O'Connor / Preface: Reiko Tsuchiya
La Motte, Ellen, ***Peking Dust***, New York: Century, 1919, c. 250 pp.
La Motte, Ellen, ***The Ethics of Opium***, New York: Century, 1924, c. 205 pp.

Vol. 2: Harrison, Marguerite, ***Red Bear or Yellow Dragon?***, New York: George H. Doran Company, 1924, c. 300 pp.

Vol. 3: Munday, Madeleine C., ***Far East***, London: S. Paul, 1935, c. 290 pp.
Munday, Madeleine C., ***Rice Bowl Broken***, London: Hutchinson, 1947, c. 145 pp.

Vol. 4: Booker, Edna Lee [Edna Lee Potter], ***News is My Job: A Correspondent in War-Torn China***, New York: Macmillan, 1941, c. 400 pp.

Vol. 5: Oakes, Vanya (1943) ***White Man's Folly***, Boston: Houghton Mifflin, pp.415

Vol. 6: Sues, Ilona Ralf (1944) ***Shark's Fins and Millet***, New York: Garden City Publishing, pp.331

Vol. 7: Haven, Violet Sweet, ***Gentlemen of Japan: A Study in Rapist Diplomacy***. With a Foreword by James R. Young, Chicago, New York: Ziff-Davis, 1944, c. 350 pp.

Vol. 8: Hahn (Hahn Boxer), Emily, ***Hong Kong Holiday***, New York, Doubleday & Company, 1946, c.315pp.
Thorbecke, Ellen, ***Hong Kong***, photographed and depicted by Ellen Thorbecke with sketches by Schiff, Shanghai: North China Daily News & Herald Ltd., c. 1938, c. 70 pp.

Vol. 9: Thorbecke, Ellen, ***Shanghai***, photographed and depicted by Ellen Thorbecke with sketches by Schiff, Shanghai: North China Daily News & Herald Ltd., c. 1937, c. 88 pp.
Argall, Phyllis, ***Prisoner in Japan***, London: Geoffrey Bles, 1945, c. 256 pp.

Vol. 10: Strong, Anna Louise, ***China Fights for Freedom***, London L. Drummond, 19 39, c. 240 pp.
Strong, Anna Louise, ***The Chinese Conquer China***, New York: Doubleday, 1949, c. 282 pp.

西洋人女性の明治日本記
英文書誌事典　全１巻

Meiji Japan as Western Women Saw It
A Bibliographic Companion

Isabella Bird

編・著　Ronald D. Klein / ロナルド・クライン (元広島女学院大学教授)

2016 年 10 月刊行　B5 判・クロス装　約 345 頁（カラー図版・白黒写真入り）　ISBN: 978-4-902454-93-2
本体格：~~￥34,800~~（＋税）　⇒　特価￥17,400-（＋税）

●明治日本を著した西洋人女性約 200 名の詳しい人物情報と主著 600 点の解題、さらに雑誌記事や二次文献も含めた 1,200 件近い書誌情報をまとめた初の本格的英文書誌。

●著者を①旅行者、②キリスト教宣教師、③日本滞在者、④小説家に分類し、各項目にはその分野での西洋と日本との接触・関係史を詳説する序文が書き下ろされ、さらに原書カヴァーや挿絵のカラー図版や著者の肖像写真など視覚資料も掲載。

CONTENTS

Book Covers and Illustrations
General Introduction
Chapter I: Tourists and Travelers
[Travel Writers 40 / Annotations 45 / Bibliography 109]
Portraits of Women Travelers
Introduction
1.Victorian Women Travelers
2.Women Tourists and Travelers to Japan
3.Guide Books for Tourists
4.Varieties of Women Tourists and Travelers to Japan
5.Conclusion
Key Works by Women Tourists and Travelers
Part 1: Early Impressions—1860s and 1870s
Part 2: The Second Wave—1880s
Part 3: The Latecomers—1890s
Part 4: The Last Wave — 1900 to the End of the Meiji Era
Bibliography
Part 1: Works by Women Tourists and Travelers
Part 2: Secondary Sources
Part 3: Secondary Sources on Specific Authors

Chapter II: Missionaries
[Missionaries Writers 59 / Annotations 155 Bibliography 574]
Portraits of Women Missionaries
Introduction
1. Women's Work for Women Worldwide
2.The Protestant Church
3.The Roman Catholic Church
4.The Greek Orthodox Church
5.The Church Missionary Society
6.Other Christian Institutions
7.Women's Education
8.Social Services
9.Conclusion
Key Works by or about Meiji Women Missionaries
Part 1: Works by Missionaries
Part 2: Secondary Sources
Appendix 1: Early Women's Missionary Societies
Appendix 2: List of Annual Letters from the Field by CMS Missionaries
Appendix 3: Leading Missionaries in Women's Education
Appendix 4: Key Japanese Women Influenced by Missionaries
Appendix 5: Girls' Schools Founded 1870-1912

Chapter III: Sojourners
[Sojourners Writers 36 / Annotations 133 / Bibliography 159]
Portraits of Women Sojouners
Introduction
Key Works by Sojourners
Bibliography
Part 1: Works by Sojourners
Part 2: Secondary Sources

Chapter IV: Writers
[Writers (Authors) 74 / Annotations 286 / Bibliography 330]
Portraits of Women Writers
Introduction
Key Works by Writers
Bibliography
Part 1: Works by Writers
Part 2: Secondary Sources

Author Index

Mrs. Fraser

エツ・イナガキ・スギモト（杉本鉞子）英文著作集 【復刻集成版】全５巻＋別冊解説

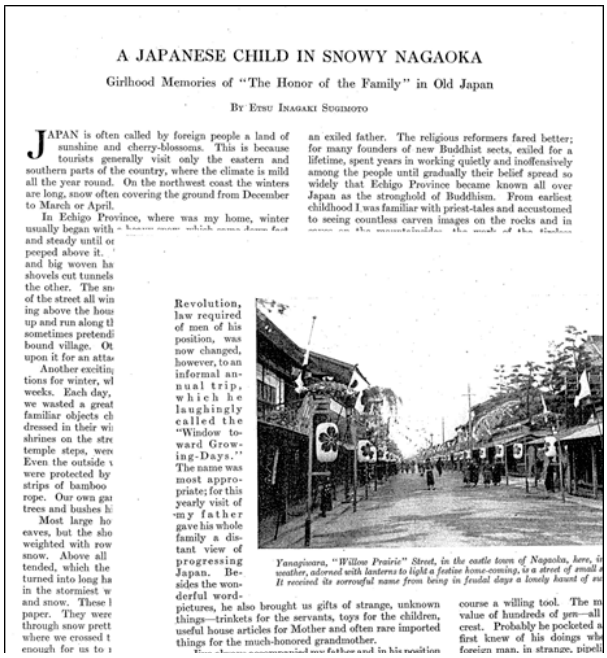
Collected English Works of Etsu Inagaki Sugimoto

【監修・解説】植木照代（神戸女子大学名誉教授）

判型：A5 判（第１- ４巻）＆ A4 判（第５巻）/ 総頁数：約 1,700 頁（図版白黒＆カラー多数）
ISBN 978-4-86166-158-7　本体セット価：~~￥95,000-~~（＋税）　⇒　特価￥47,500-（＋税）

『武士の娘』の語る日本とアメリカ

- **1925 年米国で出版されるや一躍ベストセラーとなり、世界 7 ヶ国語に翻訳された『武士の娘』の著者エツ･イナガキ･スギモト［杉本鉞子；1873（明治 6）年～ 1950（昭和 255）年］の初の英文著作集。**
- **代表作 *A Daughter of the Samurai*（邦訳『武士の娘』）をはじめ、米国で発表した 英文小説作品すべての初版をカラー図版も含め復刻集成。**
- ***A Daughter of the Samurai* は、ニューヨーク・ジャパンソサイエティーが限定発売した初版特別版にそれ以降の版のカラー図版を加えて復刻、合わせて雑誌 *Asia* に 10 回にわたり連載された初出時の記事を始めとした雑誌・新聞記事や主要書評なども収録する。**
- **ジャポニズムブームが去り、1924 年の排日移民法の成立などで対日感情の厳しくなった時代に出版されたスギモト作品が、何故欧米一般読者に広く受け入れられたのか？　武士の娘として儒教的教育を受け、ミッションスクールの教育を通してキリスト教に触れ、和と洋の文化・価値観を融合する中で生み出されたスギモトの作品は、近代日本の異文化接触の道程を映し出している…　日米文化比較・日米文化交渉史、多文化研究など、様々なテーマの研究資料・文献として利用可能な作品集。**
- **アジア系アメリカ文学を研究課題としてきた監修者の視点から、日本およびアメリカにおけるスギモト作品の受け止め方を再評価し解説する。（日本語解説付）**



A JAPANESE CHILD IN SNOWY NAGAOKA

Girlhood Memories of "The Honor of the Family" in Old Japan

By Etsu Inagaki Sugimoto

JAPAN is often called by foreign people a land of sunshine and cherry-blossoms. This is because tourists generally visit only the eastern and southern parts of the country, where the climate is mild all the year round. On the northwest coast the winters are long, snow often covering the ground from December to March or April.

In Echigo Province, where was my home, winter usually began with

and steady until o

peeped above it.

and big woven ha

shovels cut tunnels

the other. The sn

of the street all win

ing above the hous

up and run along t

sometimes pretendi

bound village. O

upon it for an atta

Another excitin

tions for winter, w

weeks. Each day,

we wasted a great

familiar objects c

dressed in their wi

shrines on the str

temple steps, wer

Even the outside

were protected by

strips of bamboo

rope. Our own ga

trees and bushes h

Most large ho

eaves, but the sho

weighted with row

snow. Above all

tended, which the

turned into long ha

in the stormiest w

and snow. These

paper. They were

through snow prett

where we crossed t

enough for us to

an exiled father. The religious reformers fared better; for many founders of new Buddhist sects, exiled for a lifetime, spent years in working quietly and inoffensively among the people until gradually their belief spread so widely that Echigo Province became known all over Japan as the stronghold of Buddhism. From earliest childhood I was familiar with priest-tales and accustomed to seeing countless carven images on the rocks and in

Revolution, law required of men of his position, was now changed, however, to an informal annual trip, which he laughingly called the "Window toward Growing-Days." The name was most appropriate; for this yearly visit of my father gave his whole family a distant view of progressing Japan. Besides the wonderful word-pictures, he also brought us gifts of strange, unknown things—trinkets for the servants, toys for the children, useful house articles for Mother and often rare imported things for the much-honored grandmother.

Yanagiwara, "Willow Prairie" Street, in the castle town of Nagaoka, here, i
weather, adorned with lanterns to light a festive home-coming, is a street of small
It received its sorrowful name from being in feudal days a lonely haunt of

course a willing tool. The m

value of hundreds of *yen*—all

crest. Probably he pocketed a

first knew of his doings wh

foreign man, in strange, pipel

◀『武士の娘』アジア誌初出時の記事
（本復刻著作集第 5 巻に収録）

エツ・イナガキ・スギモト英文著作集

■収録内容■

第 1 巻：［約 350 頁、図版約 10 点］

A Daughter of the Samurai, How a daughter of feudal Japan, living hundreds of years in one generation, become a modern American, Illustration by Ichiro Hori. Special Edition published by Doubleday, Page & Co. , New York for Japan Societ y, [1925], xv, 314 p. (With additional illustrations in color from the editions in 1926 & 1934, c.10 plates)

第 2 巻：［約 500 頁、図版約 11 点］

With Taro and Hana in Japan [with Nancy Virginia Austen] Illustration by George W. Hood New York: Frederick A. Stokes & Co., 1926, 122p., 10 plates

A Daughter of the Narikin, Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1932, 325 p. ,1 plate

第 3 巻：［約 350 頁、図版約 20 点］

A Daughter of the Nohfu, Illustration by Tekisui Ishii Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1935, 346 p., c. 20 plates

第 4 巻：［約 320 頁、図版 1 点］

Grandmother O Kyo, Garden City, NY : Doubleday, Doran and Co., 1940, 320p.

第 5 巻：［約 180 頁、図版多数］

Part 1: Articles in Newspapers and Journals by Etsu Inagaki Sugimoto, 1901-27

Cincinnati Enquirer, March 1901 to June 1902

March 17, 1901; Quaint Japan Dedicates This Month of March to Its Gentle Women Folk
July 28, 1901; Spirit of the Dead
October 27, 1901; The Japanese Halloween
December 22, 1901; Japan's Pathetic Struggle
June 8, 1902; At Home in Japan
The Brooklyn Daily Eagle, June to December 1902
June 1, 1902; In the Land of the Mikado (The same article appeared in the June 1 issue of Cincinnati Enquirer)
July 6, 1902; Cherry Blossom Season A Holiday Time in Japan
October 12, 1902; Sad Ceremonial in Memory of the Dead, A Picturesque Japanese Custom
November 30, 1902; Wrestling Japan's National Sport
December 7, 1902; Odd Old Time Wedding Customs are Still to be Seen in Japan

Cincinnati Enquirer, August to September 1916

August 6, 1916; Little Corner for Little People
August 13, 1916; The Blind Firefly
August 20, 1916; Sangoro and His Shadow
August 27, 1916; Snow-Maiden and Crow-Maiden
September 3, 1916; The Cunning Fly and the Simple Fan

Evening Public Ledger (Philadelphia), May to August 1918

May 10, 1918; Who is More Modest?
May 13, 1918; Two-Toed Folks
May 23, 1918; Curly Hair
July 23, 1918; Kissing
July 30, 1918; Twelve Centuries of Meatless Days
August 9, 1918; The Social Standing of Dogs
August 24, 1918; Chewing Gum

The Bookman, February to May 1919

February 1919; Japan
May 1919; The First Books of a Japanese Child

Asia, November to December, 1924: A "Samurai's" Daughter

Vol. 23 # 11 (Nov., 1923); Along the Trail with the Editor
Vol. 23 # 12 (Dec., 1923); I. A Japanese Child in Snowy Nagaoka,
Vol. 24 # 1 (Jan., 1924); II. "Curly-Locks" in the Land of Lacquered Coiffures
Vol. 24 # 2 (Feb., 1924); III. Japanese Fete-Days in Feudal-Hearted Nagaoka
Vol. 24 # 3 (March, 1924); IV. Off to Tokyo
Vol. 24 # 4 (April, 1924); V. The Fairy-Land of Tokyo School-Days
Vol. 24 # 8 (August, 1924); VI. My First Days in America
Vol. 24 # 9 (Sept., 1924); VII. "Flower in a Strange Land"
Vol. 24 # 10 (Oct., 1924); VIII. Japanese Hearts Homeward Bound
Vol. 24 # 11 (Nov., 1924); IX. "Untrained Feet" in a Tokyo Home
Vol. 24 # 12 (Dec., 1924); X. Honorable Grandmother

Articles in Journals by Etsu Inagaki Sugimoto, June 1926 to October 1933

The Bookman (June 1926); Japanese Love Stories
The Saturday Review of Literature (Jan. 22, 1927); Women of Japan (Book Review of The New Japanese Womanhood, by Allen K. Faust)

Part 2: A Booklet privately printed by Etsu Inagaki Sugimoto: [In Loving Memory of Florence Mills Wilson, October, 1933], Courtesy of Keisen Jogakuen Archives

Part 3: Book Reviews of Etsu Inagaki Sugimoto's Novels, 1926-40

New York Times (Jan. 10, 1926); Book Review of A Daughter of the Samurai
New York Times (Oct. 23, 1932); Book Review of A Daughter of the Narikin
New York Times (Dec. 1, 1935); Book Review of A Daughter of the Nohfu
New York Times (May 12, 1940); Book Review of Grandmother O Kyo
The Saturday Review of Literature (New York) (March 26, 1926); Book Review of A Daughter of the Samurai
The Saturday Review of Literature (New York) (May 27, 1933); Book Review of A Daughter of the Narikin
The Saturday Review (New York) (Dec. 7, 1935); Book Review of A Daughter of the Nohfu
The Times (London) (March 10, 1933); Book Review of A Daughter of the Samurai
The Times Literary Supplement (March 9, 1933); Book Review of A Daughter of the Samurai
The Times Literary Supplement (Nov. 19, 1933); Book Review of A Daughter of the Narikin
The Times Literary Supplement (March 21, 1936); Book Review of A Daughter of the Nohfu
The Times Literary Supplement (Oct. 12, 1940); Book Review of Grandmother O Kyo

Part 4: Miscellaneous Articles related to Etsu Inagaki Sugimoto, 1898-1950

Cincinnati Enquirer (June 3, 1898); Japanese Wedding was Solemnized in This City Yesterday
Cincinnati Enquirer (Feb. 23, 1902); Literary Women of Japan Discussed by Mrs. Sugimoto at a Reception of Women's Press Club
Evening Public Ledger (April 24, 1919); The Electric Chair
The Bookman (May 1920); The Literature of a Modern Japanese Girl (Article by Hanano Inagaki Sugimoto)
New York Times (July 4, 1920); Find Japanese Easy at Columbia
The Bookman (Jan. 1926); The Gossip Shop
New York Times (June 22, 1950); Obituary

Part 5: Two-page Autograph Letter signed by Etsu Inagaki Sugimoto (No Date)

●別冊：「"武士の娘" の見たアメリカ」
（『婦人之友』昭和 15 年 1 月～ 3 月号）

復刻シリーズ　西洋女性宣教師の語った日本

Japan as Seen by Western Women in Christian Mission

19 世紀末から 20 世紀初頭に日本を訪れたキリスト教女性宣教師（宣教師の妻も含む）らによる日本に関する書籍をシリーズ化し復刻するものです。

英米プロテスタントの海外伝道事業が組織化されていった 19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけ、多くの女性宣教師が日本含むアジア諸国へ派遣されてゆきます。彼女たちは、各地で男性宣教師とは異なる社会的役割をにない活動を行いますが、日本においてもミッション・スクールの設立や運営に深く関わり、日本・アジアでの女性教育の成立に大きく貢献したことが知られています。教育者でもあった女性宣教師の内には、宣教活動の記録と同時に滞在した日本の文化や生活を、女性ならではの視線で記述し残した者も多く、それらは今日、日本の近代キリスト教史の史料としてだけではなく、教育史、女性史など幅広い日本の近代化や西洋との文化交流史、そしてまたジェンダー研究、英米帝国史研究のための文献として読み直されつつあります。

第 1 回は英国人女性宣教師の著作を収録、第 2・3 回は米国人女性宣教師の著作を年代順に出版いたしました。

第 1 回配本　英国人女性宣教師の日本　全 5 巻＋別冊解説

Japan as Seen by British Women in Christian Mission

【監修・解説】並河葉子（神戸市外国語大学准教授）

2009 年 11 月刊行　A5 判・約 2,250 頁　ISBN 978-4-86166-115-0

本体セット価~~￥118,000-~~（＋税）　⇒　特価　￥59,000-（＋税）

【収録内容】

VOLUME 1: (c. 410pp.)

Pitman, Mrs. Emma Raymond
Japan and Japanese - Extract from Central Africa, Japan and Fiji: A Story of Missionary Enterprise, Trials, and Triumphs, pp.103-196, London : Hodder and Stoughton, 1882, 95pp.

Butler, Annie R.
Stories about Japan, London : Religious Tract Society, 1888, 120pp.

Wilson-Carmichael, Amy
From Sunrise Land : Letters from Japan, London : Marshall Bros., 1895, 195pp

VOLUME 2: (c. 500pp.)

Page, Jesse
Japan: Its People and Missions, London: S. W. Partridge, 1895, 190pp.

Awdry, Frances
Daylight for Japan : The Story of Mission Work in the Land of the Rising Sun, London : Bemrose & Sons, 1904, 300pp.

VOLUME 3: (c. 525pp.)

Fisher, Gertrude Adams
A Woman Alone in the Heart of Japan,
London : Sisley's, 1906, 305pp.

Arnold, Miss Alfreda (comp.)
The Light of Japan, Church Work in the Dioceses of South Tokyo, Osaka and Kiushiu under the Church of England, Hartford : Church Missions Publishing Co., 1906, 213pp.

VOLUME 4: (c.500pp.)

Allen, Beatrice Julian
Our Sister Beatrice : Recollections of Beatrice Julian Allen and Her Letters / collected by her sister Grace Grier..., London : Longmans, Green & Co., 1907, 305pp.

Bickersteth, Mrs. Edward
Japan (*Handbook of English Church Expansion Series*)
London : A.R. Mowbray, 1908, 185pp

VOLUME 5: (c. 340pp.)

Ballard, Susan
Fairy Tales from Far Japan : translated from the Japanese; with a prefatory note by Mrs Isabella L. Bishop, London : Religious Tract Society, 1898, c.130pp.

Ballard, Susan
Jottings from Japan, Westminster: Society for the Propagation of the Gospel in Foreign Parts, 1912, 105pp.

Ballard, Susan
More about Japan, Westminster: Society for the Propagation of the Gospel in Foreign Parts, 1915, 90pp.

第２回配本　アメリカ人女性宣教師の日本　第１期：明治期編
13 タイトル・合本５巻＋別冊解説

Japan as Seen by American Women in Christian Mission 1869-1910

【監修・解説】小檜山ルイ（東京女子大学教授）

2010 年 11 月刊行　A5 判・約 2,500 頁（図版白黒多数）　ISBN: 978-4-86166-116-7

本体セット価~~￥128,000~~　⇒　￥64,000-（＋税）

英米プロテスタントの海外伝道事業が組織化されていった 19 世紀後半から 20 世紀初頭にかけ、多くの女性宣教師が日本含むアジア諸国へ派遣されましたてゆきます。彼女たちは、各地で男性宣教師とは異なる社会的役割をにない活動を行いますが、日本においてもミッション・スクールの設立や運営に深く関わり、日本・アジアでの女性の教育の成立に大きく貢献したことが知られています。教育者でもあった女性宣教師に課された重要な仕事の一つにの内には、自分の宣教活動や体験を本国で伝道事業を支える女性たちに知らせるということがありました。そうした報告の一部は書籍となり、広く流通しましたが、活動の記録と同時に滞在した日本の文化や生活を、女性ならではの視線で記述し残した者も多く、それらは今日、日本の近代キリスト教史の史料としてだけではなく、教育史、女性史、など幅広い日本の近代化や西洋との文化接触の歴史、またジェンダー研究、英米帝国史研究のための文献として読み直されています。

第 2 回配本中では、中国でのプロテスタント宣教に大きな功績を残した John Livingstone Nevius の妻 Helen が、夫とともに訪れた日本の旅行記。横浜共立学園を設立した Mary Pruyn がアメリカの 3 人の孫たちに宛てた手紙という形式で著された日本生活記、長老教会の宣教師として 8 年間日本で活動した Julia Carrothers が、日本の女の子と男の子を主人公に庶民の生活を語った著作、東北学院第 2 代院長 Schneder の妻が語る仙台神学校での女子教育に協力した Miyamoto O Mura の生涯等々、計 13 点の著作を多くの図版も含め収録しました。

【収録文献】

VOLUME 1:

Nevius, Helen S. Coan
Visit to Japan, Chapter IX & X from *Our Life in China*
New York : R. Carter, 1869.

Pruyn, Mary
Grandmamma's Letters from Japan
Boston : James H. Earles Publishers, 1877.

Mason, Clara Arthur
Etchings from Two Lands, Boston: D. Lothrop, 1886.

VOLUME 2:

Carrothers, Mrs. J. D. ,
Kesa and Saijiro, Lights and Shades of Life in Japan
New York: American Tract Society, 1888.

VOLUME 3:

Baucus, Georgiana
In Journeyings Oft: A Sketch of the Life and Travels of Mary C. Nind, 2nd ed., Cincinnati : Curts & Jennings, 1899.

Pierson , Mrs. L.H.
A Quarter of a Century in the Island Empire; or, The Progress of a Mission in Japan, Tokyo: Methodist Pub. House, 1899.

VOLUME 4:

Ella Gardner
Life in Japan as seen through a Missionary's Spectacles in the Twilight of the 19th century
Nashville: Cumberland Presbyterian Pub. House, 1900.

Schneder, Anna Margaret
O Mura San, with a Glimpse of the Country in which She Lived
Philadelphia: Board of Foreign Missions Reformed Church in the United States, 1905.

Smelser, Mr. and Mrs. F.L.
Miracles of Grace in Japan, Kansas City: F. Hudson, 1908.

VOLUME 5:

Ballagh, Margaret Tate Kinnear
Glimpses of Old Japan, 1861-1866
Tokyo: Methodist Pub. House, 1908.

Pierson, Mrs. Geo P.,
"Dan=Dan"? How to Present Christ to Unbelievers
Yokohama: Fukuin Printing, 1909.

Bauernfeind, Suzan M.
Wayside Sowing : An Llustrated Story of the Work in Mukojima, Tokyo [Cleveland]: Woman's Missionary Society of the Evangelical Association, 1910.

Montgomery, Helen Barrett
Western Women in Eastern Land; An Outline Study of Fifty Years of Women's Work in Foreign Missions
New York: Macmillan, 1910.

第３回配本　アメリカ人女性宣教師の日本
第２期：大正・昭和初期編　１４タイトル・合本５巻＋別冊解説
Japan as Seen by American Women in Christian Mission 1869-1910

【監修・解説】小檜山ルイ（東京女子大学教授）

2013 年 6 月刊行　A5 判・約 2,500 頁（図版白黒多数）　ISBN: 978-4-86166-117-4

本体セット価~~￥128,000-~~　⇒　￥64,000-（＋税）

19 世紀末から 20 世紀初頭の日本の近代化を見つめた西洋女性宣教師（宣教師の妻など宣教活動の周辺に身を置いた女性も含む）による、日本関連書の復刻出版シリーズの第 3 回配本です。第 3 回では、聖学院を設立したチャールズ・E・ガルストの妻による日本での宣教活動を中心とした夫の伝記、中国・日本で宣教したメアリ・バートンの日本の女性教育および職業女性に関する調査、アメリカン・バプテスト女性海外伝道協会長で社会改革者としても活躍したヘレン・バレット・モンゴメリの日本を含む海外宣教地の記録、東洋学園創立者宇田尚の妻宇田愛らとともに同仁キリスト教会女子寮ブラックマー・ホームや同仁美登里幼稚園で女子教育、幼児教育に力を注いだキャサリン・M・オスボーン、神戸女学院学院長も務めた宣教師シャーロット・B・デフォレスト、20 世紀初めアメリカン・ボードの宣教活動を行い、戦後同志社で教えまた国際基督教大学設立にも尽力した R.I. シーベリーらの著作を収録しています。当時の日本の生活や女子学校などの写真も多数含まれています。

【収録文献】

●第１巻●

Garst, Laura DeLany
A West-Pointer in the Land of the Mikado, New York: F.H. Revell, 1913.

Madden, Maude Whitmore
In the Land of Cherry Blossom, Cincinnati: The Foreign Christian Mission Society, 1915.

●第２巻●

Burton, Margaret E.
The Education of Women in Japan, New York : Fleming H. Revell, 1914.

Montgomery, Helen Barrett
The King's Highway : A Study of Present Conditions on the Foreign Field (Chapter V & VI: Korea & Japan, pp. 179-262 only), West Medford, Mass. : Central Committee on the United study of Foreign Mission, 1915.

E. S. Strachan (Mrs.)
The Story of the Years, A History of the Woman's Missionary Society of the Methodist Church, Canada 1906-1916, Vol. 3 (Japan, pp. 97-171, only), Toronto: Woman's Missionary Society Methodist Church, Canada, 1917.

Montgomery, Helen Barrett,
Our neighbor Japan : A book for adult classes in the Sunday school, Brattleboro, VT : Vermont Print. Co., 1917.

●第３巻●

Burton, Margaret E.
Women Workers of the Orient, West Medford, Mass : Central Committee on the United Study of Foreign Missions, 1918.

Osborn, Catherine M.
From Dream to Reality: A Record of the Development of the Blackmer Girls' Home, Tokyo, Japan, Boston: Women's National Missionary Association of the Universalist Church, 1918.

●第４巻●

De Forest, Charlotte B.
The Woman and the Leaven in Japan, West Medford, Mass : Central Committee on the United Study of Foreign Missions, 1923.

Erickson, Lois Johson,
The White Fields of Japan, Richmond, VA.: Presbyterian Committee of Publication, 1923.

●第５巻●

Lippard, Emma Gerberding
Leaves from a Japanese Calendar, Philadelphia: Women's Missionary Society, 1923.

Madden, Maude Whitmore,
When the East is the West, New York: Fleming H. Revell, 1923.

Seabury, Ruth Isabel
Our Japanese Friends : A Course for Junior Boys and Girls, New York: Friendship Press, 1927.

Lippard, Emma Gerberding
Second Hand, A Story of Mission Work in Japan, Philadelphia: The United Lutheran Publication House, 1934.

発行元：Edition Synapse
（エディション・シナプス）
〒 100-0014　東京都千代田区永田町 2-17-5-201
Tel: 03-6257-1030 Fax: 03-5521-0026 http: //www.aplink.co.jp/synapse